

結果報告が遅くなりましたが、陸上競技部が全国高校総体代替大会に出場してきました。横浜で行われた男子4×100m及び

4×400mリレーではどちらの種目もチームの記録を更新でき力は発揮できたのですが、予選の結果9位ということで決勝にコマを進めることができませんでした。中でも4×100mに至っては100分の1秒で決勝進出を逃すという結果で勝負の厳しさを味わってきたようです。そして広島で行われた個人種目では、こちらもあと一步で決勝進出、ベスト8進出を逃した種目が多く、善戦はしましたが生徒たちにとってみれば残念な結果に終わってしまったようです。1、2年生で出場した選手は、全国の雰囲気を感じ取ることができたと思いますので、この冬頑張ってお来年に備えてほしいと思います。3年生はこの大会で区切りです。大学での活躍を期して冬のトレーニングに励んでください。引率の先生方もお疲れ様でした。また水泳部は2年長谷川選手が50mバタフライで近畿大会に出場しベストに近いタイムで泳いできたそうです。お疲れ様でした。

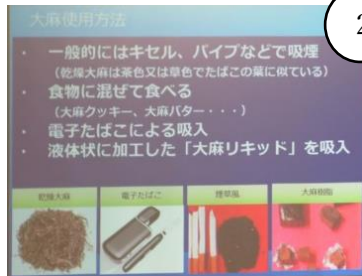
生活科学科は、販売実習を少しずつではありますが、始めることができるようになりました。輝く加東まちづくりコンソーシアム主催の子育てフォーラムの参加者に対しての限られた販売です。できるだけ多くの方々に本校の活動を知っていただきたいのですが、まだまだ完全にといいわけではありません。特に食を扱うところでもありますので、慎重に進めているといった感じで、歯がゆい気持ちもします。できることからさせていただき、活動を広げていければと考えています。よろしくお祈りします。



22日は、昨年度まで本校が事務局をさせていただいていた生徒指導協議会の研修会に参加してきました。



最初に県警本部の見学です。通報での対応の様子や交通量を見るための監視カメラの状況、パトカーの出動状況などを見る管制室を見せていただきました。110番通報は1日1200件ほどらしく、聞いただけ、重要案件、出動対応等私たちが見ている間も件数は増えていってました。交通量は渋滞が発生した場合に信号の時間等の調整をするそう、私も神戸マラソン事務局時代にはモニターを見ながら警察の方が連絡を取られている姿を見ていたのでよく理解できました。その後は、少年課の堀内課長補佐と森警部補から最近の少年犯罪の動向や特に薬物に関する情報提供をいただきました。非行少年の推移はスマホ利用の



拡大とともに右肩下りの減少傾向にあり、高校生は10年前に比べて10分の1になっているそうです。しかしながら喫煙、深夜徘徊は減っておらず補導されるのも高校生が多いそうです。また、薬物乱用に関して言うと高校生の大麻での検挙が6月時点で昨年より増加しており、注意が必要とのことでした(①)。また大麻をどのような形状で摂取するのかという一般的なにはキセルやパイプでの吸引ですが、大麻クッキーや大麻バターなどのように食品として取ったり、電子タバコでの吸引、液体状にしたリキッドを吸引したりするそうです。(②)さらに、大麻については海外で認められている国もあることから留学時に持って帰ってきたり、覚醒剤等に比べて悪いイメージを持つ表現がされていなかったりすることから肯定的な情報も多くなっており、危機感が薄れてきていることで興味本位や仲間内で安易な気持ちで始める若者が増えたとも話されていました。これは現場を預かる私たちにとってはやはり気にしておかねばならないことで、危機意識を持つ必要があると実感しました。一方で生徒の SNS による被害も後を絶たず、SNS を通じて知り合ったところから猥褻な写真を送るよう強制されたり、同級生同士で送りあったりしたことが拡散して大きな問題となるケースもあり、こちらも十分な注意が必要です。本校は心のサポート事業で SNS に関する問題を取り上げ、正しい利用方法を学ぶことをテーマに挙げていますので、今後も講習会を開き、生徒の健全な SNS の利用を促すよう努めていきたいと思っています。この研修会の最後は学警連携についての話で、警察との連携や少年サポートセンター、家庭センターとの連携強化により生徒の安全を高校と警察と一緒に考えていこうとの協力依頼がありました。生徒の変化に気づき、支えてい

けるよう保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。

また、10月23日には県教育員会高校教育課の上月指導主事が来られました。新学習指導要領に向けたポイントや本校の取組についての貴重なご意見をうかがうことができました。今回は国語科で指導をいただきましたので、研究授業では堤先生の2年5組の古典と杉村先生の3年生の選択授業で国語表現を見ていただきました。お二人ともペアによる意見交換や音読等授業への入り方や進め方を工夫されており、高評価をいただきました。さらに良い授業にするためのヒントもいただきましたので、今回の訪問指導を良い授業につなげてくれるものと期待しています。ご指導ありがとうございました。

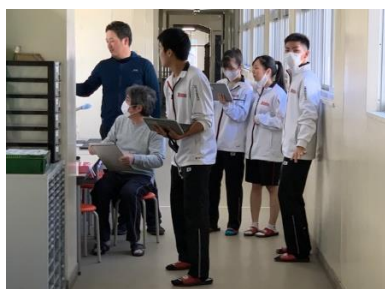


10月24日にはバスケットボール部のウインターカップ県予選が行われたようです。男女とも3年生が出場できる最後となるこの大会に出場しました。男子は1回戦で、女子は1回戦の香寺高校との試合に勝ち2回戦でも市立尼崎高校と対戦。市立尼崎高校は男女とも県大会上位チームで、点差こそ開きましたが最後まで頑張りました。勢いのあるバスケットボール部です。県大会上位校との対戦で1.2年生は何かをつかってくれたのではないのでしょうか。3年生の部員は最後の最後まで頑張る姿勢を見せてくれてありがとう。その思いを後輩たちが引き継いでくれるものと思います。お疲れ様でした。

10月26日からはオープンスクール。保護者や教育研修所の方々、中学校の先生方といった外部の方が来校されて授業を見ていただきます。PTA役員の皆様が日替わりで受付をしていただきました。初日は23名の方が来校されました。私たち職員も外部の方が来られると緊張感が増しますし、生徒たちにも良い緊張感が生まれますので、良い授業になると思いました。積極的にご参加いただき、生徒たちの学校での様子も見ていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。



10月27日は、1.2年生が遠足です。1年生は滋賀県に体験学習(カヤック体験)。2年生は岡山県でクラスの親睦(テーマパーク来場)を図ります。新型コロナ禍でいろいろな行事が制限されましたが、何とか実施にこぎつけた行事です。開放感あふれる中でクラスの親睦を図ってきてほしいと思います。朝、バスの出発を見送っていると、行事が動きだした実感が持てました。また生徒たちの期待感あふれる顔がとても印象的でした。詳細な報告は学年だよりでご確認ください。一方3年生は、3限までの授業に加え、学年行事を実施。就職試験、推薦入試の合間のホッと一息つく時間です。前半はクラスをまたいた班編成でのドッジボール、後半は33名前後のグループが校舎内に貼ってある40の課題をクリアしてゴールを目指すウォークラリーを実施、英語担当の久語先生のところではタブレットも貸してもらえただけに必死に回答し、その後は校舎内を走り回りながら、課題のクリアに全力を注いでいました。残念ながら遠足はいけませんでした。学年全体での思い出作りはできたのではないのでしょうか。知恵を絞って生徒たちの活動に協力していただいた学年の先生方、本当にありがとうございました。



今週で10月も終わります。季節も一気に秋めいてきました。体調を崩さないよう気を付けて、2学

期後半戦をしっかりと乗り切っていきましょう。